

受 理 番 号	陳情第 7 1 号
件 名	平和記念公園内の原爆供養塔の道案内板設置について
要 旨	平和記念公園内にある原爆供養塔を訪れる観光客が増える方策を実施していただきたい。 ついては、下記の事項について、改善していただくよう陳情する。 記 1 原爆供養塔への道案内板を設置すること。 2 原爆供養塔の説明板を正面左側に移動すること。 理由 平和記念公園内の原爆供養塔は原爆ドームや慰霊碑、資料館と比べて国内外問わず訪れる人が極端に少ないのが現状である。原爆供養塔は不明遺骨が 7 万人分納められており、原爆ドームや資料館と並んで原爆の悲惨さを伝える重要な存在という側面もある。原爆の実相を観光客等に広く知ってもらうためには原爆供養塔にも足を運んでもらい、遺族の元へ帰れない犠牲者がたくさんおられる現実を目で見てもらう必要がある。 しかしながら現状においてレストハウスの道路向かい付近に設置してある道案内板には原爆供養塔への方向板がなく、また原爆の子の像周辺からでは木々が生い茂っているために原爆供養塔に気付きにくい状態になっている。 こういった点から原爆供養塔への道案内板を平和記念公園内に設置し観光客が原爆供養塔に気付きやすくしていただきたいと思う。 また併せて私が何度も現地に足を運んで観察するに、ほとんどの観光客は原爆供養塔正面右端にある説明板は見ずに、原爆供養塔とその正面左端にある折り鶴を見るだけであると思われる。やはり多数の不明遺骨がある事実を知ることが大切であるので説明板にも目を通していただくようにすべきである。 ついては、説明板を原爆供養塔正面左端にある折り鶴が掛けられている箇所に移動して、来た人が説明文も読む環境作りをしていただきたい。